



2023年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年1月13日

上場会社名 ワンダープラネット株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4199 URL <https://wonderpla.net/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 常川 友樹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 佐藤 彰紀 TEL 052-265-8792
 四半期報告書提出予定日 2023年1月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2023年8月期第1四半期の業績（2022年9月1日～2022年11月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年8月期第1四半期	832	24.5	△237	—	△240	—	△238	—
2022年8月期第1四半期	668	—	△130	—	△131	—	△92	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年8月期第1四半期	△110.75	—
2022年8月期第1四半期	△42.69	—

- (注) 1. 当社は2021年8月期第1四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2022年8月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。
 2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年8月期第1四半期	1,987	189	9.5
2022年8月期	2,999	427	14.3

(参考) 自己資本 2023年8月期第1四半期 189百万円 2022年8月期 427百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年8月期	—	—	—	—	—
2023年8月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年8月期の業績予想（2022年9月1日～2023年8月31日）

現時点で適正かつ合理的な業績予想の算定が困難であるため記載しておりません。当該理由等につきましては、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年8月期1Q	2,200,412株	2022年8月期	2,200,412株
② 期末自己株式数	2023年8月期1Q	48,632株	2022年8月期	48,632株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年8月期1Q	2,151,780株	2022年8月期1Q	2,168,112株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料は、本日TDnetで開示するとともに、当社ウェブサイトにも掲載する予定です。

また、2023年1月13日に機関投資家及びアナリスト向け決算説明会を開催する予定です。その模様（動画）及び説明内容（書き起こし）については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(会計上の見積りの変更)	5
(セグメント情報)	5
(重要な後発事象)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は「楽しいね!を、世界中の日常へ。」というミッションを掲げ、世界中の一人でも多くの人々の日常に、家族や友達と「楽しいね!」と笑いあえるひとときを届け、国・言語・文化・年齢・性別などあらゆる壁を越えて誰もが楽しめるプロダクト・サービスを創り、コミュニケーションを通じた「笑顔」を世界の隅々まで広げることを目指しております。

当第1四半期累計期間においては、当社のエンターテインメントサービス事業につきまして、当社オリジナルタイトル「クラッシュフィーバー」や「アリスフィクション」、LINE株式会社との協業タイトル「ジャンプチヒーローズ」において、多くのユーザーに長期的に楽しんでいただける運営に取り組んでまいりました。「クラッシュフィーバー」につきましては、日本版、海外版を配信しており全世界のダウンロード数は1,400万人を突破しております。MAU(注1)はコラボイベントや1,400万ダウンロードイベント、海外版6周年イベントなどを実施し、堅調な推移となっております。2022年7月に配信を開始した「アリスフィクション」につきましては、世界同時運営で配信をしており、世界合計のダウンロード数は100万人を突破しております。100万ダウンロードイベントやオリジナルイベントなどの実施でMAUの維持に努めながら、広告費、運営費の削減を図っております。「ジャンプチヒーローズ」につきましては、日本版及び繁体字版を配信しており、全世界のダウンロード数は2,000万人を突破しております。MAUは4.5周年イベントやオリジナルイベントなどの施策を行いました。想定を下回る推移となりました。なお、2020年9月に株式会社サムザップとの協業タイトルとして配信を開始した「この素晴らしい世界に祝福を!ファンタスティックデイズ繁体字版」は、2022年11月にサービス提供を終了しました。中長期的な収益の拡大に向けた新規開発(注2)といたしましては、コンシューマー系ゲーム開発会社との共同事業による新規タイトルの開発にも前事業年度に引き続き、取り組んでおります。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は832,757千円(前年同期比24.5%増)、営業損失は237,201千円(前年同期は営業損失130,835千円)、経常損失は240,518千円(前年同期は経常損失131,899千円)、四半期純損失は238,311千円(前年同期は四半期純損失92,559千円)となりました。

なお、当社はエンターテインメントサービス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(注) 1. Monthly Active Userの略。月間で1回以上アプリを利用したユーザー数。(集計に受託サービスは除く。)

2. 当社では、会計上、アプリ・ゲームの新規開発費用を貸借対照表に資産計上せず期間費用としており、ソフトウェアを資産計上しないことで、将来の減損リスクが低減されていると認識しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末の流動資産は1,230,542千円となり、前事業年度末に比べ1,002,136千円減少しました。これは主に、2022年9月に社債の発行200,000千円を行いました。また、「アリスフィクション」のリリース直後の広告投資等の未払金の支払いを当第1四半期会計期間に行ったことや、四半期純損失の計上により現金及び預金が621,463千円減少したこと、また、前第4四半期会計期間に比べ売上高が減少していることにより売掛金が394,946千円減少したことによるものであります。

固定資産は757,165千円となり、前事業年度末に比べ9,744千円減少しました。これは主に、減価償却により運営権が17,499千円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は1,987,708千円となり、前事業年度末に比べ1,011,880千円減少しました。

(負債)

当第1四半期会計期間末の流動負債は987,960千円となり、前事業年度末に比べ832,499千円減少しました。これは主に、「アリスフィクション」のリリース直後の広告投資等により前第4四半期会計期間に増加した未払金の支払いを行ったことにより、未払金が858,322千円減少したことによるものであります。

固定負債は810,192千円となり、前事業年度末に比べ58,931千円増加しました。これは、返済により長期借入金60,069千円減少したものの、財務体質の強化を図り、中長期的な事業成長に向けた必要資金を確保することを目的とした資金調達を実施したことにより、社債が119,000千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は1,798,152千円となり、前事業年度末に比べ773,568千円減少しました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産は189,556千円となり、前事業年度末に比べ238,311千円減少しました。これは四半期純損失の計上により、利益剰余金が238,311千円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年8月期の業績予想につきましては、現時点で会社全体での合理的かつ信頼性のある業績予想の策定及び公表が困難であると考え、引き続き非開示としております。今後、期間の経過等により、適正かつ合理的な業績予想を行うことが可能になり次第、業績予想を速やかに開示することといたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年8月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,203,499	582,036
売掛金	818,672	423,725
その他	210,506	224,780
流動資産合計	2,232,678	1,230,542
固定資産		
有形固定資産	49,274	39,039
無形固定資産		
運営権	326,666	309,166
無形固定資産合計	326,666	309,166
投資その他の資産		
繰延税金資産	341,394	344,752
その他	49,574	64,207
投資その他の資産合計	390,969	408,960
固定資産合計	766,910	757,165
資産合計	2,999,589	1,987,708
負債の部		
流動負債		
買掛金	156,113	133,955
1年内償還予定の社債	194,000	258,000
1年内返済予定の長期借入金	248,617	248,609
未払法人税等	—	4,042
未払金	1,055,016	196,694
その他	166,712	146,660
流動負債合計	1,820,460	987,960
固定負債		
社債	326,000	445,000
長期借入金	425,261	365,192
固定負債合計	751,261	810,192
負債合計	2,571,721	1,798,152
純資産の部		
株主資本		
資本金	354,219	354,219
資本剰余金	961,512	961,512
利益剰余金	△790,896	△1,029,208
自己株式	△96,967	△96,967
株主資本合計	427,868	189,556
純資産合計	427,868	189,556
負債純資産合計	2,999,589	1,987,708

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2021年9月1日 至 2021年11月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2022年9月1日 至 2022年11月30日)
売上高	668,959	832,757
売上原価	660,590	875,839
売上総利益又は売上総損失(△)	8,369	△43,082
販売費及び一般管理費	139,204	194,119
営業損失(△)	△130,835	△237,201
営業外収益		
為替差益	5	3
ポイント還元収入	264	1,106
その他	25	90
営業外収益合計	295	1,200
営業外費用		
支払利息	819	1,765
社債利息	—	632
社債発行費	—	2,119
支払手数料	468	—
その他	72	0
営業外費用合計	1,359	4,516
経常損失(△)	△131,899	△240,518
税引前四半期純損失(△)	△131,899	△240,518
法人税、住民税及び事業税	1,159	1,151
法人税等調整額	△40,499	△3,358
法人税等合計	△39,340	△2,206
四半期純損失(△)	△92,559	△238,311

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期累計期間(自 2021年9月1日 至 2021年11月30日)

当社はエンターテインメントサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期累計期間(自 2022年9月1日 至 2022年11月30日)

当社はエンターテインメントサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(第三者割当による新株式の発行)

当社は、2022年12月16日開催の取締役会において、Happy Elements株式会社に対して第三者割当による新株式の発行を行うことを決議し、2023年1月5日に払込が完了しております。

(1) 発行する株式の種類及び数	普通株式 350,000株
(2) 割当価格	1株につき 1,222円
(3) 割当価格の総額	427,700千円
(4) 増加した資本金及び資本準備金に関する事項	資本金の額 213,850千円 資本準備金の額 213,850千円
(5) 払込期日	2023年1月5日
(6) 割当先	Happy Elements株式会社
(7) 資金の使途	新規開発タイトルに係る人件費・外注費に充当する予定であります。